電気学会中国支部高専研究発表会原稿の書き方

○高専 花子，学生 太郎†，中国 次郎＊ （○○高専），企業 桜子‡

○＠＠工学科□年　†△△専攻科□年　＊△△工学科　‡□□株式会社

Hanako Kosen, Taro Gakusei, Jiro Chugoku, Sakurako Kigyou

１．まえがき

発表論文原稿は、A4 原寸で印刷されます。執筆の時は以下の説明をよく読んだ上で、お使いのワードプロセッサ等で可能な範囲で指示に従って原稿をお書きください。

なお、この説明書は、講演論文のレイアウトの見本になっていますので、参考にしてください。

２．原稿提出について

・Microsoft Word のファイルにて提出してください。

・提出いただいた原稿は、実行委員会で**白黒印刷**し、そのままオフセット印刷いたします。印刷品質はご要望にお応えできかねる場合があります。

・個人情報等に関するものの記載等の無い様，十分にご注意下さい。なお，電気学会著作権規程第６条には（著作者の責任）として，「本会が編集または発行する著作物の内容については，その著作者自身が責任を負うものとする。」としています。

３．レイアウトと文字サイズ

３．１　マージンとカラム幅　原稿用紙のマージンおよびカラム幅（全ページ共通）は、表 1 のとおりです。特に上下左右のマージンは厳守してください。

表１　マージン

上マージン	30mm
下マージン	27mm
左右マージン	18mm
カラム間マージン	7mm
カラム幅	83.5mm

表２　文字サイズ

	サイズ	行送り
論文タイトル	18pt	28pt
著者名	12pt	18pt
英文タイトル著者所属名	9pt	14pt
章タイトル	10pt	20pt
本文	9pt	14pt
参考文献	8pt	12pt

2 カラム（2 段組）とし、各コラムの幅、カラム間マージンは表 1 のとおりです。本文の字詰は、1 行あたり 26 文字程度とします。分量は、図面、写真等を含めて 1 枚ないし 2 枚です。

３．２　配置　表題等は、この見本に従って次の①～④の順序で記載し、本文を書き始めてください。（2 ページ目以降は、①～③不要）文字サイズと行送りは、表 2 を参考にしてください。

①表題：第 1 行中央に書いてください（長ければ第 2 行も使う。第 1 行で済めば、第 2 行目は詰める）。

②著者名および所属：表題の下を 1 行あけて、次の行から中央に書いてください。発表者名の前に「○」印を付け、指導教員の名前の右肩に「＊」印を付けてください。学生の所属は学科と学年を明記してください。

③英文氏名：著者名および所属の下を 1 行あけて、次の行から中央に書いてください。

④本文：英文氏名の下を 1 行あけて、次の行から書いてください。2 ページは、上マージンに続いて第 1 行から本文を書いてください。

３．３　参考文献　文献は本文末尾に通し番号を付けて一括記載し、本文中の該当個所に引用番号を付けてください。文献の記載方法は、著者名、題目、雑誌名、ページ、発行年の順序にしてください。

３．４　式および図　式および図は、図 1 および以下の記載例を参考にしてください。図の表題は図の下に、表の表題は表の上に記載してください。

$$E = RI \qquad (1)$$

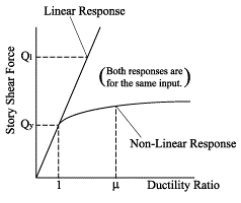


図１　図面の例

参考文献
(1) 中国花子著：「高専の教育」，高専中国出版，pp. 32～35（2011）
(2) 電気太郎：“高専の発表”，電学誌 A Vol. 12-3，pp. 12-17（2013）